

# お客様と環境に優しい 「たけのこモール工法」の適用拡大に向けて

## キーワード

極小口径管カーブ推進機、誘導式カーブ推進機、  
宅内引き込み管用非開削工法機、到達ビットレス推進機、  
圧入式小型推進機



## 1. はじめに

「たけのこモール」工法は、

- ①ガス分野での経年老朽管（白ガス管：亜鉛メッキ銅管）取り替え及びプロパンガス（ボンベ供給）から都市ガスへの転換工事
- ②水道分野での鉛給水管の取り替え及び給水管の新設工事
- ②通信分野での地中ケーブル管の構内（宅地）引き込み管の新設工事

を対象に開発した機械です。図-1に工法概念図を示します。

このような現場では、側溝、擁壁、塀、庭木、既設

管などの下越しが必要、あるいは民地内の掘削作業が困難な場合が多く、埋設工事を妨げる要因となっています。

また、道路横断では工事中的車両通行の確保が問題となります。

これらの課題を解決すべく開発されたのが到達ビット不要の工法で、

- ①小さく曲がる（最小半径2.5m）機能
- ②高度な制御と高い到達精度（12m先で±0.2m）を主な特長としています。

「たけのこモール」は1998年3月に販売を開始し、現在までの累積施工件数は北海道の留萌市から南九州の鹿児島市まで全国で約10,000件に達しております。

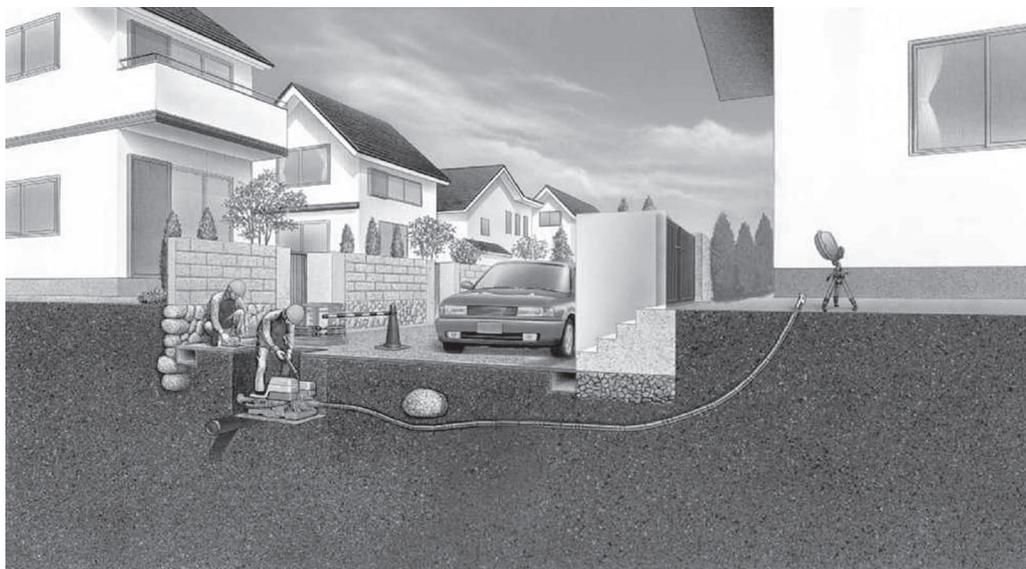


図-1 工法概念図